



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和5年7月4日(火) NO.4

校訓 ☆燃えるような情熱 ☆ひたむきな純粋さ ☆たゆみない向上心



「390日後（2024年7月26日）の自分へのメッセージ」

校長 永井 隆和

6月10日から19日にかけて、加賀地区中学校体育大会（県体予選）が開催されました。望みが叶った部、残念ながら望みが叶わなかった部、それでも“終わりの時は、始まりの時”という言葉があるように、生徒も保護者の皆さんもまた新たな一步を踏み出していることと思います。県体に出場する皆さんは、地元石川県開催の北信越大会、四国ブロック開催の全国大会を目標として頑張ってくれることを期待しています。

さて、県体出場・新チームの船出・期末テストなど目の前のことにひたむきに取り組んでる真っ最中ですが、一方で先々のことも思い浮かべている人もいます。例えば、学校外に目を向けてみると、津幡町出身のゴルドメダリスト金城梨沙子（旧姓：川井）選手についてお話をします。彼女は、来年のパリオリンピック大会に母として挑戦する決意を固めました。この大会の開催500日前に金城さんは次のように語りました。

レスリング競技の金城梨沙子です。

パリは妹の友香子と一緒に初めて世界選手権に出場した街です。とても思い出がある街です。街並みが綺麗でご飯も美味しかったです。パリ大会に向けて、わたしは今、子育てと競技を両立させながら日々「挑戦」の毎日を送っています。500日後、自分がどうなっているか楽しみです。

パリ大会407日前に自分の想定していたものと違った現実と直面している金城選手の思いです。



6月17日、全日本選手権準決勝で完敗した彼女はすがすがしい表情でマットを降りた。母親としての五輪金メダルの夢は遠のいたが「やめよう（欠場）と思ったが、やらない後悔よりも、やる後悔だと思った。後悔はない。」と振り返った。そんな今、彼女は後輩から出産後の競技継続についての相談も受けており、「前例として私がいろんなやり方を試して、選択肢が増えていけばいい。」と考え、育児と競技の両立を考え、現役を続ける意向だそうだ。
(6月18日北國新聞掲載記事引用)

生徒、そして私たち大人の皆さん 390日後、パリオリンピック大会開催の日をどのような状況で迎えているでしょうか？3年生は、そのほとんどが高校生活初めての夏休み、2年生は最上級生として進路選択が現実的なものとなり、1年生は先輩の跡を継いで新1年生の先頭に立っているでしょう。

令和6年7月26日の自分に、今の自分からどんなメッセージを送りますか？

下を向きそうなきも踏ん張って、上を向いて歩んでいるだろうか。手に入れたいものために失敗を恐れず果敢に挑戦しているだろうか。（う～ん、確信が持てない、自信がない。）



ならば、今しなければならぬことは何だろうか。あれは好き、これは嫌。決めたのは自分だから、変えるのは簡単。この流れは自分を変える。390日後の自分のために、変えるのは今。

《3年生三者面談を有意義なものにするために》

第1回進路説明会（6月21日）では、7校の高校の先生方からの学校紹介があり、今年度は、会場をシグナスに移し、2年生も参加しての開催となりました。どの高校の先生方からも、2・3年生の聴く態度が素晴らしかったとお褒めの言葉を頂きました。今月、24日（月）からの三者面談では、判断をより適切に、お子様が進路実現に意欲と自信をもって進んでいくための懇談にしたいと思います。そのために、三者面談に臨まれる前に親子で事前に進路選択に向けてお互いの意見を話し合い、確認・準備をしておいてください。

★生徒指導より★

6月の生活目標は『身なりを整えよう』でした。現在ほとんどの生徒が、夏服へと衣替えをしています。今年、新制服の半袖ポロシャツ（白・紺）、そして、カーディガンの着用可と新しい取組がはじまりました。

「身なりを整える = **心を整える**」を意識できる生徒の姿が見て取れました。



7月の生活目標

生活習慣を振り返り、自分自身を高めよう

【充実した夏休みを送るための準備の7月】

そのための、「生活習慣の振り返り&自分自身のレベルアップ（=昨日の自分越えに挑戦）

各学年の夏休みのとらえかたのポイントです。

1年生・・・中学校生活初の夏休み（⇒小学校とは、一味も二味も違う。）

2年生・・・部活動などで中心的存在として夏休み
（⇒先輩からのバトンを引き継ぎ、後輩をリード）

3年生・・・進路実現へ向けたターニングポイント
（⇒体験入学などで進路選択のために自分の将来を見つめる）



同じ夏休みだけれど、昨年に比べて中身をレベルアップさせよう。（=昨年の自分越えに挑戦）

7月の学校生活が、夏休みの生活やその次の2学期の学校生活の懸け橋になります。期末テストも終わり気が緩みがちになります。しかし、この夏休みまでの学校生活をしっかりできると、その「しっかり」したペースで夏休みを迎えることができ、夏休みの生活も充実したものになります。

★学習指導より★

◇7月の学習目標◇

授業の学びやまとめを大事にしよう

【授業】 本時の課題を意識してまとめをする。 【家庭】 復習をして、自分の力をつける。

1. 学習目標を実践するために

7月は、1学期のまとめとして、授業への取り組み方を見直す月にしましょう。そのために、右の3つのステップを意識して授業を受けるように意識していきましょう。1時限の授業の最後には「まとめ」の活動を行いますが、その時が自分の課題を見つけるチャンスです！不十分だった点を考え、家庭学習で補充、強化していきましょう！

【重点項目の実践に向けた取組】

- ①「授業の課題」に合わせた「まとめ」を意識しよう！
- ②まとめの時に、その時間の自分の課題を見つけよう！
- ③自分の課題（不十分だった所）を家庭学習で強化しよう！

2. 「自分の課題」の捉え方

成長を続けていくためには、「自分の課題」を見つけることが重要です。では、どうしたら「自分の課題」が見つかるのでしょうか。右の図を見てみましょう。目標（目指すゴール）から現状（できていること）を引いて導き出されるのが課題（足りないこと）です。授業においては、右図の青文字のように捉えることができます。学習のみならず、様々な場面で自分を成長させ続けるために、右のイメージを持てるようにしましょう！

